

第3節 図書館の運営の状況に関する情報提供の実態

1 情報提供への取り組み状況（問5）

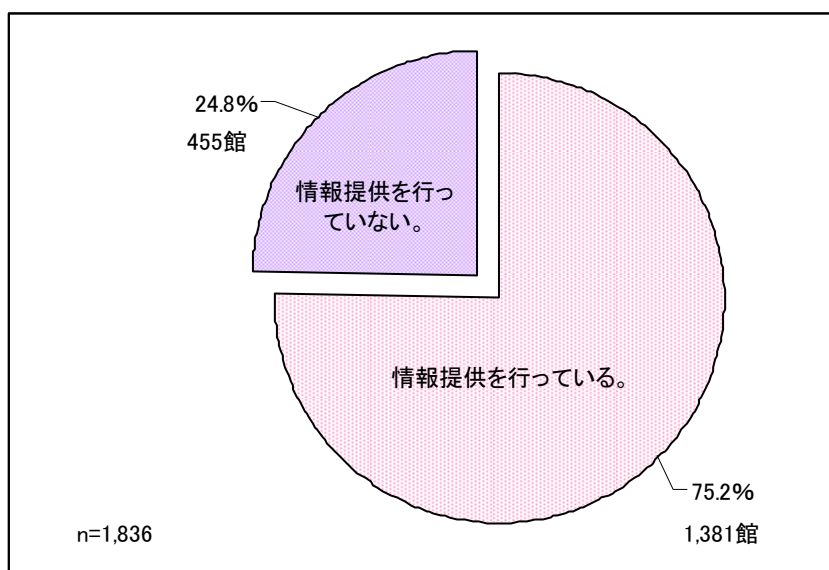
- 回答が寄せられた1,836館のうち、運営状況に関する情報を住民等へ提供しているとした図書館は1,381館（全体の75.2%）、情報提供を行っていないとした図書館が455館（全体の24.8%）であった。情報提供を行っていない館が全体の25%程度を占めているが、これは今回のアンケート調査が分館を含めて聞いていること、分館の中には正規職員が配置されていない館もあることなどが影響しているものと推察される。
- これを設置主体別に見ると、都道府県が設置する図書館において情報提供に取り組む割合が高くなっている。
- また、情報提供を行っているとした図書館の平均的な正規職員数は7.6人であり、情報提供を行っていないとした図書館の4.5人を3.1人上回っている。

① 情報提供への取り組み状況

運営の状況に関する住民等への情報提供は、図書館において重要な取り組みのひとつとされているが、アンケート結果をみると、回答が寄せられた1,836館のうち、運営状況に関する情報を住民等へ提供しているとした図書館は1,381館（全体の75.2%）、情報提供を行っていないとした図書館が455館（全体の24.8%）であった。

今回のアンケート調査では分館を含めて聞いていること、分館の中には正規職員が配置されていない館もあることなどが影響しているものと推察される。

図表 2 - 37 図書館における情報提供への取り組み状況

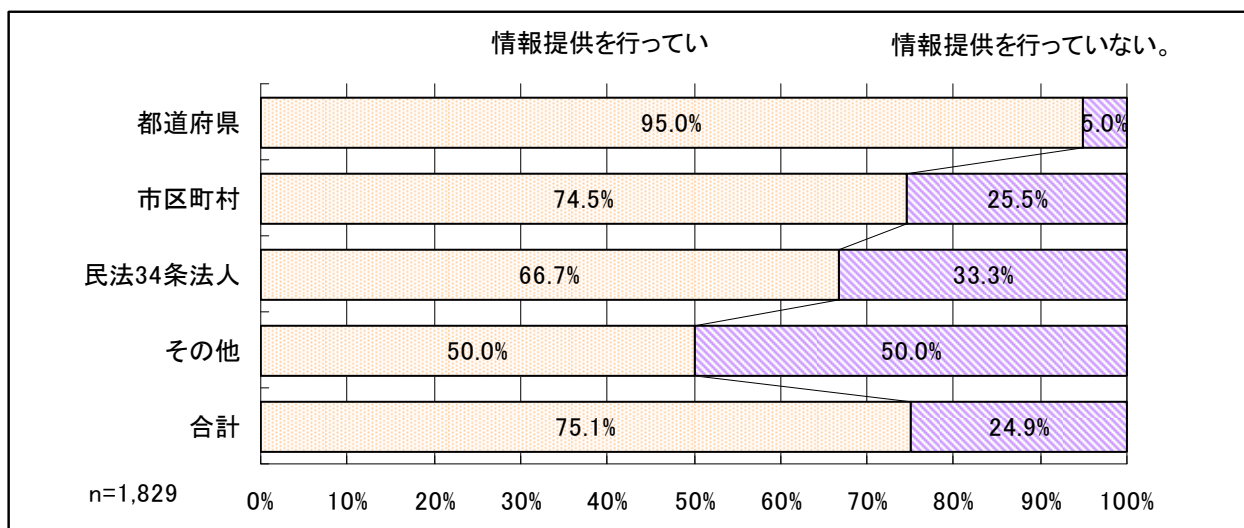


② 設置主体別にみた情報提供への取り組み状況

設置主体別に見ると、都道府県立図書館の95%は情報提供を行っているという回答しており、情報提供に取り組む割合が高くなっている。

図表 2 - 38 設置主体別にみた情報提供への取り組み状況

	情報提供 を行っている。	情報提供 は行って いない。	合計
1. 都道府県	57館 95.0%	3館 5.0%	60館 100.0%
2. 市区町村	1,308館 74.5%	447館 25.5%	1,755館 100.0%
3. 一部事務組合	- -	- -	- -
4. 民法34条法人	8館 66.7%	4館 33.3%	12館 100.0%
5. その他	1館 50.0%	1館 50.0%	2館 100.0%
合計	1,374館 75.1%	455館 24.9%	1,829館 100.0%



2 情報提供の概要

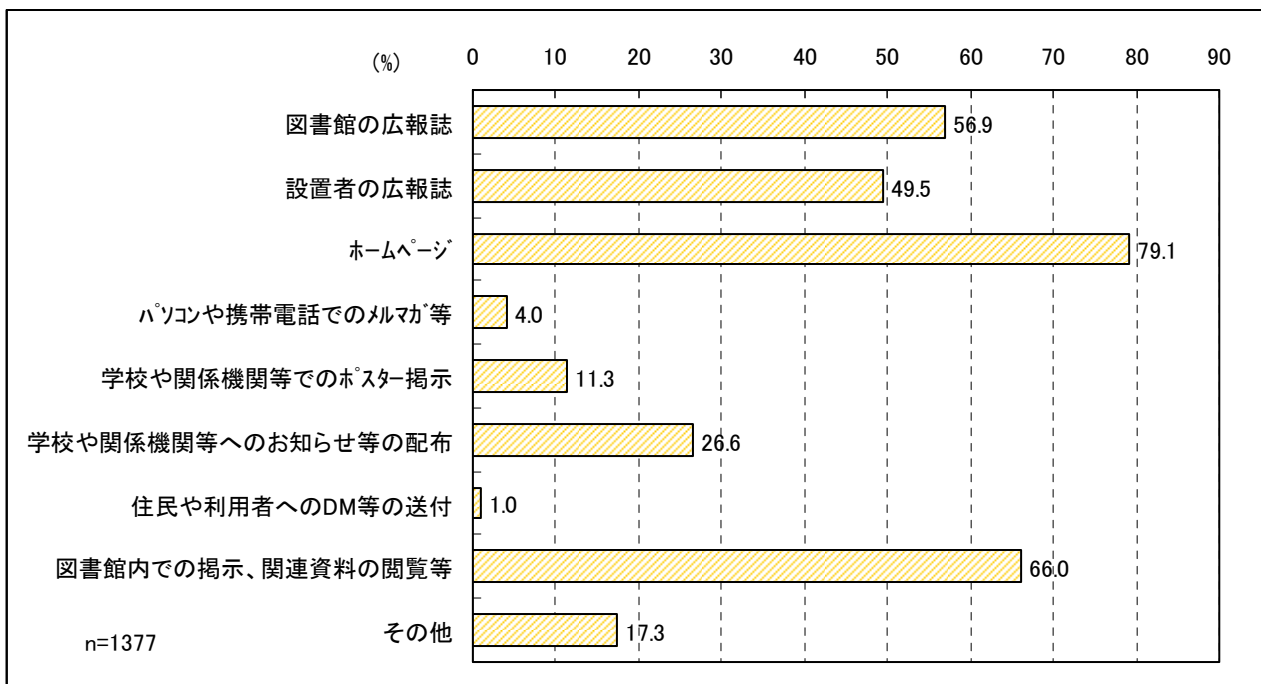
(1) 情報提供の方法（問6-①）

■ 情報提供の方法では、「ホームページ」を活用しているとの回答が1,089館（79.1%）、「図書館内での掲示、関連資料の閲覧等」が909館（66.0%）、「図書館の広報誌」が783館（56.9%）などとなっている。

運営状況に関する情報を住民等へ提供しているとした1,381館のうち、具体的な情報提供の方法について回答のあったのが1,377館であった。情報提供の方法として、「ホームページ」との回答が1,089館（79.1%）、「図書館内での掲示、関連資料の閲覧等」が909館（66.0%）、「図書館の広報誌」が783館（56.9%）などと多くなっている一方、「住民や利用者へのDM等の送付」（14館、1.0%）、「パソコンや携帯電話でのメルマガ等」（55館、4.0%）などは少なくなっている。

これを設置主体別に見ると、都道府県立図書館において「ホームページ」を活用しているという割合が高くなっている。

図表 2 - 39 住民等への情報提供の方法



	件 数	構 成 比
1. 図書館の広報誌	783 館	56.9 %
2. 設置者の広報誌	682 館	49.5 %
3. ホームページ	1089 館	79.1 %
4. パソコンや携帯電話でのメルマガ等	55 館	4.0 %
5. 学校や関係機関等でのポスター掲示	155 館	11.3 %
6. 学校や関係機関等へのお知らせ等の配布	366 館	26.6 %
7. 住民や利用者への DM 等の送付	14 館	1.0 %
8. 図書館内での掲示、関連資料の閲覧等	909 館	66.0 %
9. その他	238 館	17.3 %
合計	1,377 館	100.0 %

【その他の内容】

○ 図書館年報、図書館要覧、冊子、統計資料、事業報告・決算資料等。
○ 区の広報紙・公式ホームページ。
○ 図書館協議会、図書館ボランティアの連絡会、学校図書館との連絡会、社会教育委員会議等。
○ テレビ、ラジオ、ケーブルテレビ、新聞、その他マスコミ。
○ 地域で発行の行事予定表（毎月、1日新聞に折り込み）。
○ 館外端末機。
○ 利用者懇談会。

図表 2 - 40 設置主体別にみた情報提供の方法

	図書館の 広報誌	設置者の 広報誌	ホームペー ジ	パソコンや 携帯電話 でのメル マガ等	学校や関 係機関等 でのポス ター掲示	学校や関 係機関等 へのお知 らせ等の 配布	住民や利 用者への DM等の送 付	図書館内 での掲 示、関連 資料の閲 覧等	その他	合計
1. 都道府県	40館 70.2%	14館 24.6%	55館 96.5%	8館 14.0%	4館 7.0%	15館 26.3%	-	38館 66.7%	6館 10.5%	57館 100.0%
2. 市区町村	737館 56.5%	664館 50.9%	1,019館 78.1%	47館 3.6%	151館 11.6%	349館 26.8%	14館 1.1%	863館 66.2%	230館 17.6%	1,304館 100.0%
3. 一部事務組合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4. 民法34条法人	1館 12.5%	2館 25.0%	8館 100.0%	-	-	2館 25.0%	-	2館 25.0%	-	8館 100.0%
5. その他	1館 100.0%	-	1館 100.0%	-	-	-	-	-	-	1館 100.0%
合計	779館 56.9%	680館 49.6%	1,083館 79.1%	55館 4.0%	155館 11.3%	366館 26.7%	14館 1.0%	903館 65.9%	236館 17.2%	1,370館 100.0%

(2) 情報提供の内容（問6-②）

- 住民等へ提供している情報の内容としては、「概要」（1,268館、92.5%）や「利用状況等に関する統計数値」（1,032館、75.3%）とする回答が多くなっている。

図書館が住民等へ提供している情報の内容としては、「概要」（1,268館、92.5%）や「利用状況等に関する統計数値」（1,032館、75.3%）が最も多くなっている。また、「運営理念・方針等」（626館、45.7%）や「事業計画、数値目標等」（537館、39.2%）、「地域や他図書館、学校等との連携の取り組み」（517館、37.7%）についても4割程度の図書館が情報提供を行っている。

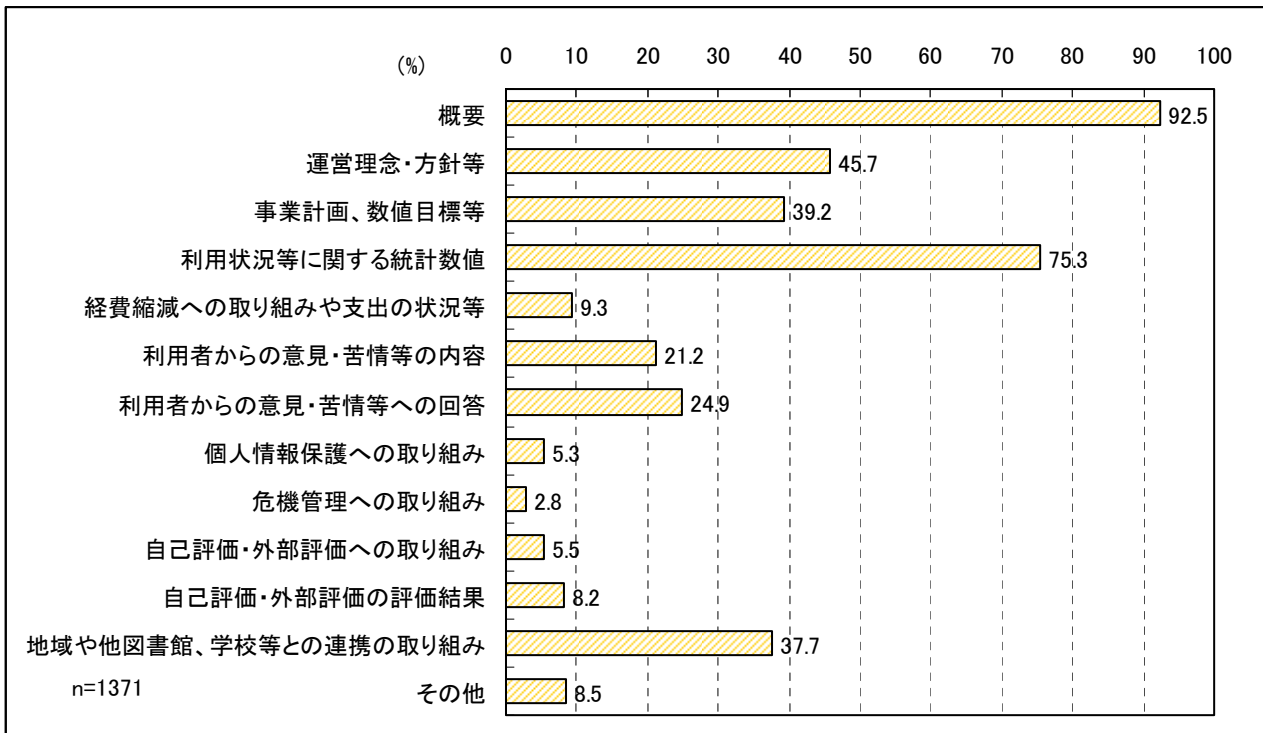
一方、「自己評価・外部評価の評価結果」（112館、8.2%）や「自己評価・外部評価への取り組み」（75館、5.5%）について情報提供しているという図書館は少なく、課題の残る結果となった。

なお、その他の情報提供内容としては以下のものがあつた。

【その他の内容】

- 行事・イベント・講座・教室開催等の案内、ボランティア活動状況。
- 館長挨拶、図書館の使い方・利用マナー、書架配置図等。
- 蔵書検索、新しく入った本（新刊情報）などのお知らせ。
- 事業計画・報告、組織・運営体制、当初予算、資料購入予算と購入の概要、関連団体等。
- 県内の統計数値、窓口サービスアンケート調査結果等。

図表 2 - 41 情報提供の内容



	件 数	構 成 比
1. 概要	1,268 館	92.5 %
2. 運営理念・方針等	626 館	45.7 %
3. 事業計画、数値目標等	537 館	39.2 %
4. 利用状況等に関する統計数値	1,032 館	75.3 %
5. 経費縮減への取り組みや支出の状況等	128 館	9.3 %
6. 利用者からの意見・苦情等の内容	291 館	21.2 %
7. 利用者からの意見・苦情等への回答	342 館	24.9 %
8. 個人情報保護への取り組み	73 館	5.3 %
9. 危機管理への取り組み	38 館	2.8 %
10. 自己評価・外部評価への取り組み	75 館	5.5 %
11. 自己評価・外部評価の評価結果	112 館	8.2 %
12. 地域や他図書館、学校等との連携の取り組み	517 館	37.7 %
13. その他	117 館	8.5 %
合計	1,371 館	100.0 %

(3) 情報提供に関する体制・予算・組織的検討の状況（問6-③、④、⑤）

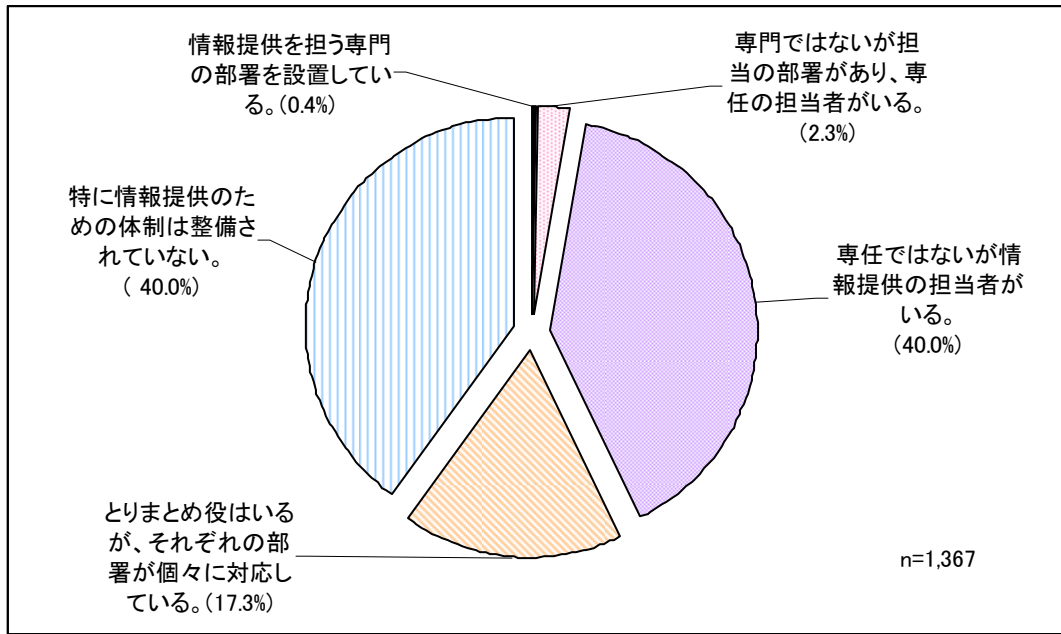
- 情報提供の体制は、「専任ではないが情報提供の担当者がいる。」とした図書館と、「特に情報提供のための体制は整備されていない。」とした図書館がそれぞれ 547 館（40.0%）となっている。専門の担当部署や担当者を配置する図書館が少数みられる。
- 情報提供の予算については、回答図書館の 90.3%（1,159 館）が 0 円と回答している。平均は約 6 万円、最大は約 2,400 万円であった。
- 情報提供のあり方に対する検討状況として、「外部有識者等で構成される専門委員会等がある。」とした図書館は 25 館（1.8%）であった。また、「内部職員で構成される委員会、勉強会等がある。」とした図書館は 96 館（7.0%）、「特に検討を行う組織はない。」とした図書館は 1,214 館（89.1%）となっている。

① 情報提供の体制

情報提供体制については、「専任ではないが情報提供の担当者がいる。」とした図書館と、「特に情報提供のための体制は整備されていない。」とした図書館がそれぞれ 547 館（40.0%）であった。特別な取り組みをしていないか、あるいは、兼務の情報提供担当者を配置している図書館が一般的となっている。一方で、専門の担当部署や担当者を配置する図書館が少数みられる。

これを設置主体別に見ると、都道府県立図書館は「担当の部署がある。」（8 館、14.0%）、「専任ではないが、担当者がいる。」（33 館、57.9%）とした図書館の割合が、市区町村立図書館に比べて高くなっている。

図表 2 - 42 情報提供のための組織体制



	件数	構成比
情報提供を担う専門の部署を設置している	6館	0.4%
専門ではないが担当の部署があり、専任の担当者がいる	31館	2.3%
専任ではないが情報提供の担当者がいる	547館	40.0%
とりまとめ役はいるが、それぞれの部署が個々に対応している	236館	17.3%
特に情報提供のための体制は整備されていない	547館	40.0%
合計	1,367館	100.0%

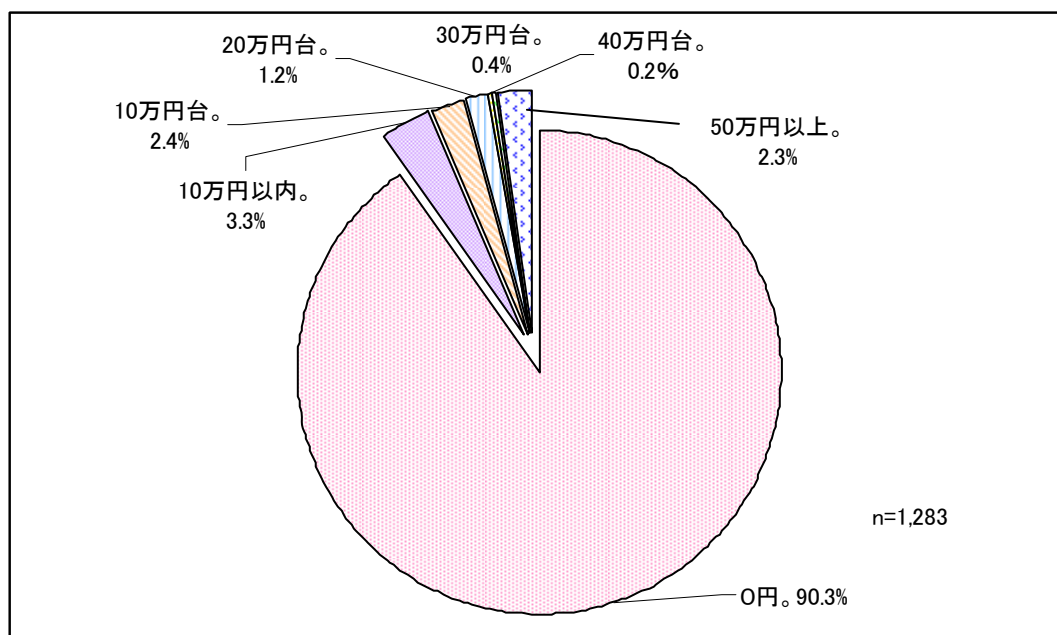
図表 2 - 43 設置主体別に見た情報提供のための組織体制

	情報提供を担う専門の部署を設置している	専門ではないが担当の部署があり、専任の担当者がいる	専任ではないが情報提供の担当者がいる	とりまとめ役はいるが、それぞれの部署が個々に対応している	特に情報提供のための体制は整備されていない	合計
1. 都道府県	2館 3.5%	8館 14.0%	33館 57.9%	9館 15.8%	5館 8.8%	57館 100.0%
2. 市区町村	4館 0.3%	22館 1.7%	505館 39.0%	226館 17.5%	537館 41.5%	1,294館 100.0%
3. 一部事務組合	-	-	-	-	-	-
4. 民法34条法人	-	1館 12.5%	4館 50.0%	-	3館 37.5%	8館 100.0%
5. その他	-	-	1館 100.0%	-	-	1館 100.0%
合計	6館 0.4%	31館 2.3%	543館 39.9%	235館 17.3%	545館 40.1%	1,360館 100.0%

② 情報提供の予算

情報提供の予算については、回答図書館の90.3%（1,159館）が0円と回答している。平均は約6万円、最大は約2,400万円であった。このことから、情報提供のための予算を組むということは一般的には行われていないことが推察される。

図表 2 - 44 情報提供のための予算の状況

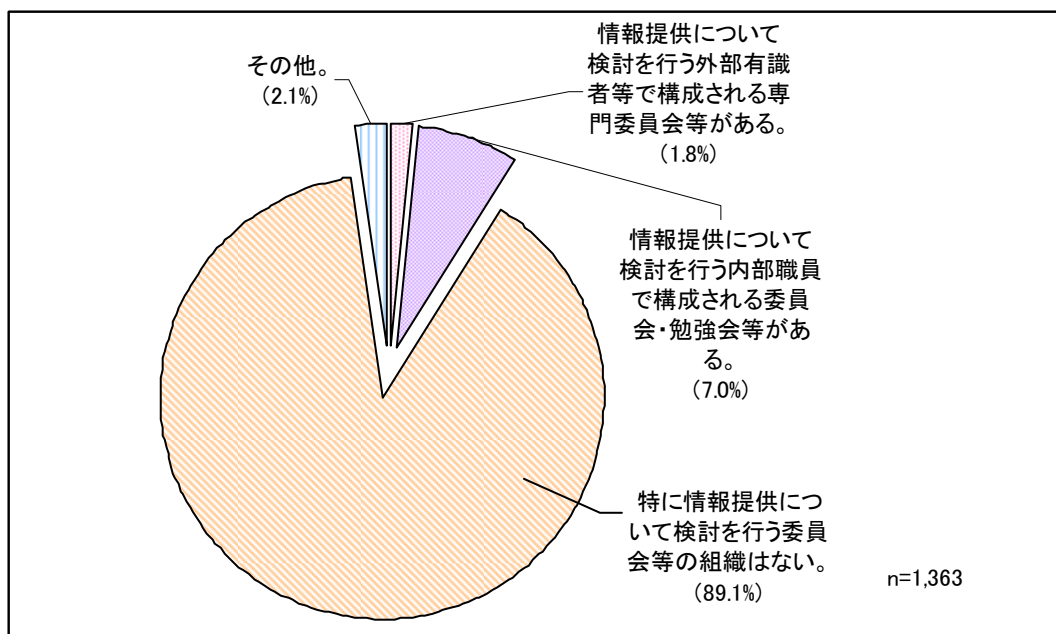


③ 情報提供のあり方検討の状況

情報提供のあり方に対する検討状況では、「外部有識者等で構成される専門委員会等がある。」とした図書館は25館（1.8%）であった。また、「内部職員で構成される委員会、勉強会等がある。」とした図書館は96館（7.0%）、「特に検討を行う組織はない。」とした図書館は1,214館（89.1%）となっている。

これを設置主体別に見ると、都道府県立図書館では「内部職員で構成される委員会、勉強会等がある。」（20館、35.7%）とした図書館が多くなっている。また、市区町村立図書館では、「外部有識者等で構成される専門委員会等がある。」とした図書館が25館ある一方、「特に検討を行う組織はない。」という図書館が90.4%を占めている。

図表 2 - 45 情報提供のあり方に関する検討体制



【その他の内容】

- 図書館協議会で検討
- 月1回月末会議を開催。
- 検討を行う外部有識者を検討中。
- 内部職員で検討チームを組織。
- 定期的に職員の打合せ。図書館職員（市職員及び委託社員）で定例的に検討・連絡会議。
- 広報誌の編集委員会を内部で年一回開催。

図表 2 - 46 設置主体別に見た情報提供のあり方に関する検討体制

	情報提供 について検 討を行う外 部有識者 等で構成さ れる専門 委員会等 がある	情報提供 について検 討を行う内 部職員で 構成される 委員会・勉 強会等有 る	特に情報 提供につい て検討を行 う委員会等 の組織は ない	その他	合計
1. 都道府県	-	20館	34館	2館	56館
	-	35.7%	60.7%	3.6%	100.0%
2. 市区町村	25館	73館	1,167館	26館	1,291館
	1.9%	5.7%	90.4%	2.0%	100.0%
3. 一部事務組合	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-
4. 民法34条法人	-	2館	6館	-	8館
	-	25.0%	75.0%	-	100.0%
5. その他	-	-	1館	-	1館
	-	-	100.0%	-	100.0%
合計	25館	95館	1,208館	28館	1,356館
	1.8%	7.0%	89.1%	2.1%	100.0%

(5) 情報提供に対する自己評価（問6-⑥）

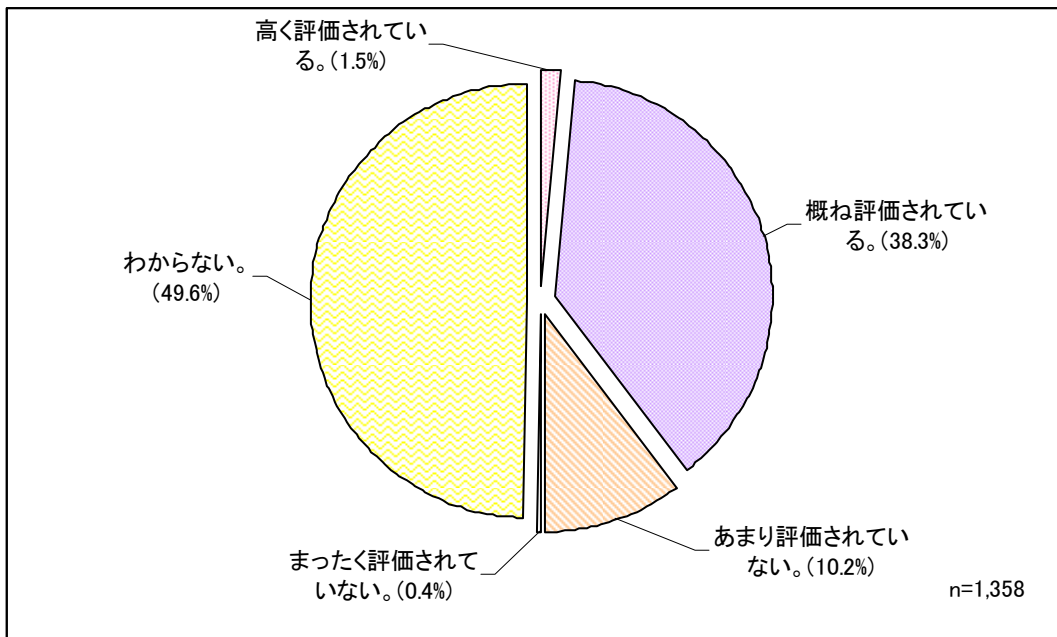
- 自らが行っている情報提供について、地域住民やその他関係者から充実していると評価されていると考えている図書館（「高く評価されている。」と「概ね評価されている。」の合計。）は 541 館（39.8%）となっており、評価されていないとした図書館（「あまり評価されていない。」と「まったく評価されていない。」の合計。144 館、10.6%）の 4 倍となっている。
- 「概ね評価されている。」と考える図書館と「あまり評価されていない。」と考える図書館では、情報提供の方法、内容、組織体制に違いが見られる。

情報提供の取り組みに関し、地域住民やその他関係者から評価が得られていると思うかについて自己評価をしてもらった。その結果、半数の図書館は「わからない。」（673 館、49.6%）との回答であったが、地域住民やその他関係者から評価されていると考えている図書館（「高く評価されている。」と「概ね評価されている。」の合計。）が 541 館（39.8%）であった。これは、評価されていないとした図書館（「あまり評価されていない。」と「まったく評価されていない。」の合計。144 館（10.6%））の 4 倍となっている。

また、情報提供に対する自己評価の別⁽¹²⁾に情報提供の方法を見ると、「ホームページ」や「学校等へのお知らせの配布」を行っている図書館において「評価されている」と考える図書館が多くなっている。また、情報提供の内容では「事業計画・数値目標」や「利用状況等の統計数値」、「経費削減の取り組み等」について情報提供を行っている図書館が、組織体制では「専任ではないが担当者がある」という図書館が「評価されている。」と考えている割合が高くなっている。

⁽¹²⁾ サンプル数の関係から、「概ね評価されている。」（517 館）と「あまり評価されていない。」（137 館）について比較を行っている。

図表 2 - 47 情報提供に関する自己評価



	件数	構成比
1. 高く評価されている	21 館	1.5 %
2. 概ね評価されている	520 館	38.3 %
3. あまり評価されていない	138 館	10.2 %
4. まったく評価されていない	6 館	0.4 %
5. わからない	673 館	49.6 %
合計	1,358 館	100.0 %

図表 2 - 48 情報提供に関する自己評価別に見た情報提供の方法

	図書館の 広報誌	設置者の 広報誌	ホームページ	パソコンや 携帯電話 でのメール が等	学校や関 係機関等 でのポス ター掲示	学校や関 係機関等 へのお知 らせ等の 配布	住民や利 用者への DM等の送 付	図書館内 での掲 示、関連 資料の関 覧等	その他	合計
1. 高く評価されている	14館 66.7%	7館 33.3%	19館 90.5%	- -	4館 19.0%	7館 33.3%	- -	13館 61.9%	9館 42.9%	21館 100.0%
2. 概ね評価されている	337館 64.9%	286館 55.1%	455館 87.7%	44館 8.5%	81館 15.6%	186館 35.8%	7館 1.3%	396館 76.3%	83館 16.0%	519館 100.0%
3. あまり評価されていない	82館 59.4%	73館 52.9%	107館 77.5%	2館 1.4%	21館 15.2%	35館 25.4%	2館 1.4%	90館 65.2%	21館 15.2%	138館 100.0%
4. まったく評価されていない	2館 33.3%	5館 83.3%	2館 33.3%	- -	- -	- -	- -	2館 33.3%	2館 33.3%	6館 100.0%
5. わからない	335館 49.9%	301館 44.9%	494館 73.6%	9館 1.3%	48館 7.2%	136館 20.3%	5館 0.7%	396館 59.0%	121館 18.0%	671館 100.0%
合計	770館 56.8%	672館 49.6%	1,077館 79.5%	55館 4.1%	154館 11.4%	364館 26.9%	14館 1.0%	897館 66.2%	236館 17.4%	1,355館 100.0%

図表 2 - 49 情報提供に関する自己評価別に見た情報提供の内容

	概要	運営理念・方針等	事業計画、数値目標等	利用状況等に関する統計数値	経費縮減への取り組みや支出の状況等	利用者からの意見・苦情等の内容	利用者からの意見・苦情等への回答
1. 高く評価されている	18館	14館	14館	15館	8館	13館	14館
	85.7%	66.7%	66.7%	71.4%	38.1%	61.9%	66.7%
2. 概ね評価されている	497館	276館	285館	407館	61館	127館	162館
	95.8%	53.2%	54.9%	78.4%	11.8%	24.5%	31.2%
3. あまり評価されていない	130館	64館	49館	89館	7館	36館	38館
	94.2%	46.4%	35.5%	64.5%	5.1%	26.1%	27.5%
4. まったく評価されていない	3館	-	-	4館	-	-	-
	50.0%	-	-	66.7%	-	-	-
5. わからない	607館	269館	185館	506館	51館	112館	125館
	90.5%	40.1%	27.6%	75.4%	7.6%	16.7%	18.6%
合計	1,255館	623館	533館	1,021館	127館	288館	339館
	92.6%	46.0%	39.3%	75.4%	9.4%	21.3%	25.0%

	個人情報保護への取り組み	危機管理への取り組み	自己評価・外部評価への取り組み	自己評価・外部評価の評価結果	地域や他図書館、学校等との連携の取り組み	その他	合計
1. 高く評価されている	6館	6館	5館	6館	18館	1館	21館
	28.6%	28.6%	23.8%	28.6%	85.7%	4.8%	100.0%
2. 概ね評価されている	39館	21館	53館	64館	223館	43館	519館
	7.5%	4.0%	10.2%	12.3%	43.0%	8.3%	100.0%
3. あまり評価されていない	3館	3館	3館	4館	44館	10館	138館
	2.2%	2.2%	2.2%	2.9%	31.9%	7.2%	100.0%
4. まったく評価されていない	-	-	-	-	1館	1館	6館
	-	-	-	-	16.7%	16.7%	100.0%
5. わからない	24館	7館	13館	37館	226館	61館	671館
	3.6%	1.0%	1.9%	5.5%	33.7%	9.1%	100.0%
合計	72館	37館	74館	111館	512館	116館	1,355館
	5.3%	2.7%	5.5%	8.2%	37.8%	8.6%	100.0%

図表 2 - 50 情報提供に関する自己評価別に見た情報提供のための組織体制

	情報提供を担う専門の部署を設置している	専門ではないが担当の部署があり、専任の担当者がいる	専任ではないが情報提供の担当者がいる	とりまとめ役はいるが、それぞれの部署が個々に対応している	特に情報提供のための体制は整備されていない	合計
1. 高く評価されている	-	-	13館	2館	6館	21館
	-	-	61.9%	9.5%	28.6%	100.0%
2. 概ね評価されている	3館	15館	290館	81館	128館	517館
	0.6%	2.9%	56.1%	15.7%	24.8%	100.0%
3. あまり評価されていない	-	3館	51館	20館	63館	137館
	-	2.2%	37.2%	14.6%	46.0%	100.0%
4. まったく評価されていない	-	-	1館	-	5館	6館
	-	-	16.7%	-	83.3%	100.0%
5. わからない	3館	12館	187館	131館	338館	671館
	0.4%	1.8%	27.9%	19.5%	50.4%	100.0%
合計	6館	30館	542館	234館	540館	1,352館
	0.4%	2.2%	40.1%	17.3%	39.9%	100.0%

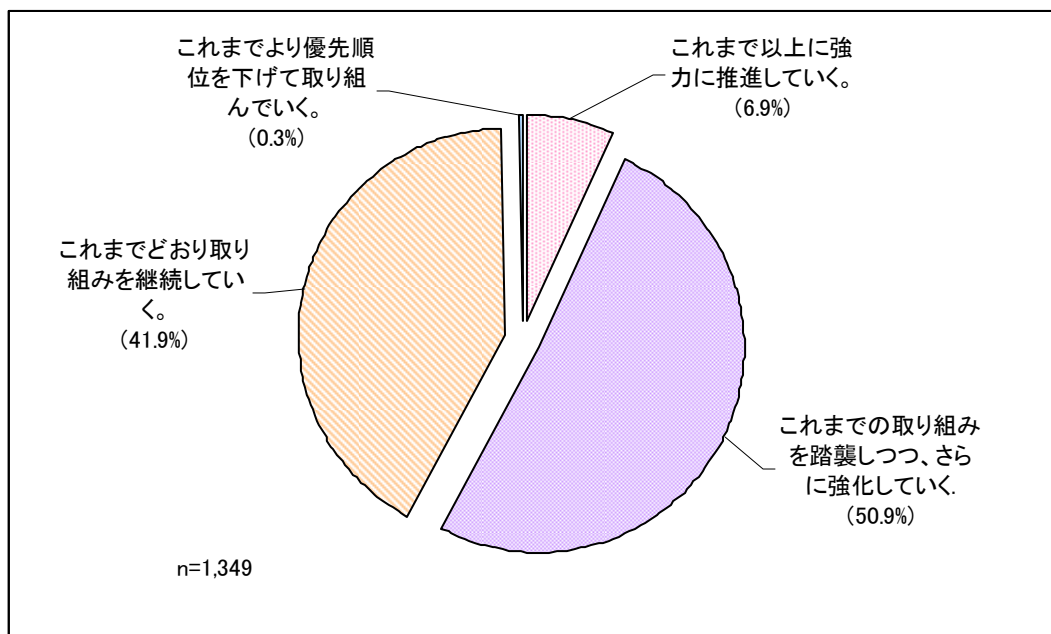
(6) 情報提供に対する今後の取り組みの方向性（問6-⑦）

■ 情報提供に対する今後の取り組みについては、「これまでの取り組みを踏襲しつつ、さらに強化していく。」（687館、50.9%）とする図書館が多くなっている。

情報提供に対する取り組みについて、今後の方向性を聞いた。その結果、「これまでの取り組みを踏襲しつつ、さらに強化していく。」（687館、50.9%）という回答が最も多く、「これまで以上に強力で推進していく。」（93館、6.9%）と合わせると780館（57.8%）が「強化していく」と回答している。一方、「これまでどおり取り組みを継続していく。」（565館、41.9%）という回答も4割あった。

これを情報提供に対する自己評価別に見ると、「あまり評価されていない。」と考える図書館において「これまで以上に強力で推進していく。」（17館、12.4%）とする図書館が多くなっている。また、評価されているか「わからない。」と回答した図書館は、「これまでどおり取り組みを継続していく。」（337館、51.3%）という回答が多くなっている。

図表 2 - 51 情報提供に対する今後の取り組み



	件数	構成比
1. これまで以上に強力で推進していく	93館	6.9%
2. これまでの取り組みを踏襲しつつ、さらに強化していく	687館	50.9%
3. これまでどおり取り組みを継続していく	565館	41.9%
4. これまでより優先順位を下げて取り組んでいく	4館	0.3%
合計	1,349館	100.0%

図表 2 - 52 情報提供に関する自己評価別に見た今後の取り組みの方向性

	これまで以上に強力に推進していく。	これまでの取り組みを踏襲しつつ、さらに強化していく。	これまでどおり取り組みを継続していく。	これまでより優先順位を下げて取り組んでいく。	合計
1. 高く評価されている	3館 14.3%	11館 52.4%	7館 33.3%	- -	21館 100.0%
2. 概ね評価されている	24館 4.6%	319館 61.6%	174館 33.6%	1館 0.2%	518館 100.0%
3. あまり評価されていない	17館 12.4%	82館 59.9%	37館 27.0%	1館 0.7%	137館 100.0%
4. まったく評価されていない	- -	2館 33.3%	4館 66.7%	- -	6館 100.0%
5. わからない	49館 7.5%	269館 40.9%	337館 51.3%	2館 0.3%	657館 100.0%
合計	93館 6.9%	683館 51.0%	559館 41.7%	4館 0.3%	1,339館 100.0%

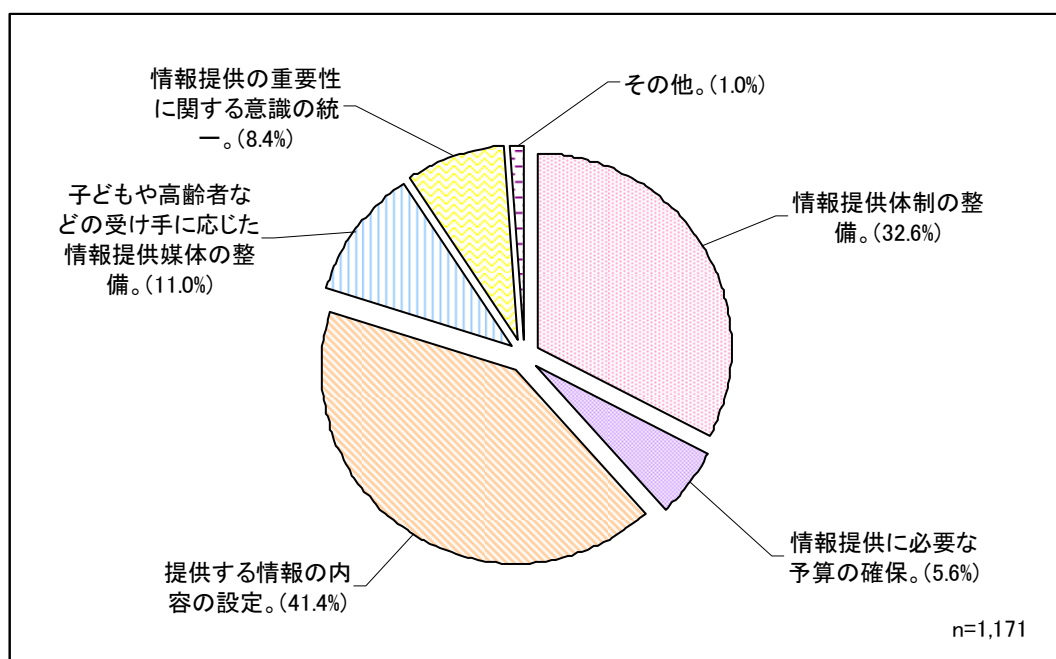
(7) 情報提供にあたっての課題（問6-⑧）

■ 情報提供の充実に向けて特に取り組むべきと考える課題としては、「提供する情報の内容の設定」（485館、41.4%）や「情報提供体制の整備」（382館、32.6%）とする図書館が多くなっている。

情報提供を行っているとした1,381館に対して、特に取り組むべき最も優先度の高い課題を聞いた。その結果、「提供する情報の内容の設定」（485館、41.4%）という回答が最も多かった。提供すべき情報を精査し、必要とされる情報を効率的・効果的に発信していくことが課題として認識されている。また、そのための「情報提供体制の整備」（382館、32.6%）が課題であるとする回答も多くあった。「情報提供に必要な予算の確保」（65館、5.6%）という回答は少なく、予算が情報提供の制約にはなっていないと言える。

情報提供にあたっての課題が、設置主体や情報提供に関する自己評価の違いによって異なるかを見たところ、これらによる違いは見られなかった。

図表 2 - 53 情報提供の充実に向けて特に取り組むべき課題



	件数	構成比
1. 情報提供体制の整備	382館	32.6%
2. 情報提供に必要な予算の確保	65館	5.6%
3. 提供する情報の内容の設定	485館	41.4%
4. 子どもや高齢者などの受け手に応じた情報提供媒体の整備	129館	11.0%
5. 情報提供の重要性に関する意識の統一	98館	8.4%
6. その他	12館	1.0%
合計	1,171館	100.0%

【その他の内容】

- 職員の意識改革。
- 人員の確保と予算。
- 必要とされる情報提供のあり方の研究。
- 新聞・テレビ等への積極的な情報提供。

図表 2 - 54 設置主体別にみた情報提供の課題

	情報提供体制の整備	情報提供に必要な予算の確保	提供する情報の内容の設定	子どもや高齢者などの受け手に応じた情報提供媒体の整備	情報提供の重要性に関する意識の統一	その他	合計
1. 都道府県	18館 36.7%	5館 10.2%	16館 32.7%	2館 4.1%	6館 12.2%	2館 4.1%	49館 100.0%
2. 市区町村	362館 32.6%	59館 5.3%	462館 41.7%	127館 11.5%	89館 8.0%	10館 0.9%	1,109館 100.0%
3. 一部事務組合	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
4. 民法34条法人	1館 14.3%	1館 14.3%	4館 57.1%	- -	1館 14.3%	- -	7館 100.0%
5. その他	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
合計	381館 32.7%	65館 5.6%	482館 41.4%	129館 11.1%	96館 8.2%	12館 1.0%	1,165館 100.0%

図表 2 - 55 情報提供に関する自己評価別に見た情報提供の課題

	情報提供体制の整備	情報提供に必要な予算の確保	提供する情報の内容の設定	子どもや高齢者などの受け手に応じた情報提供媒体の整備	情報提供の重要性に関する意識の統一	その他	合計
1. 高く評価されている	3館	1館	5館	8館	2館	-	19館
	15.8%	5.3%	26.3%	42.1%	10.5%	-	100.0%
2. 概ね評価されている	149館	22館	190館	67館	24館	2館	454館
	32.8%	4.8%	41.9%	14.8%	5.3%	0.4%	100.0%
3. あまり評価されていない	37館	8館	50館	11館	11館	2館	119館
	31.1%	6.7%	42.0%	9.2%	9.2%	1.7%	100.0%
4. まったく評価されていない	4館	-	-	-	-	-	4館
	100.0%	-	-	-	-	-	100.0%
5. わからない	188館	34館	237館	41館	61館	8館	569館
	33.0%	6.0%	41.7%	7.2%	10.7%	1.4%	100.0%
合計	381館	65館	482館	127館	98館	12館	1,165館
	32.7%	5.6%	41.4%	10.9%	8.4%	1.0%	100.0%

(8) 情報提供を行っていない図書館の今後の取り組みと課題（問7）

- 運営状況に関する情報を住民等へ提供していないとした 455 館のうち、今後は情報提供を行う予定があるとした図書館は 37 館にとどまっており、408 館が「予定なし」、10 館が無回答となっている。
- また、情報提供に関する課題としては「提供する情報の内容の設定」（123 館、42.3%）や「情報提供体制の整備」（110 館、37.8%）という回答が多くなっている。

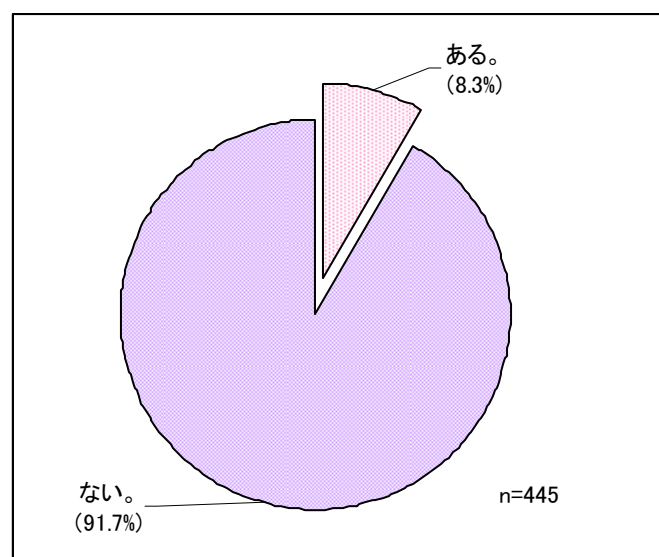
運営状況に関する情報を住民等へ提供していないとした図書館（455 館）の今後の取り組みについて回答のあった図書館（445 館）についてみると、今後は情報提供を行う予定があるとした図書館は 37 館（8.3%）にとどまっており、408 館（91.7%）は今後も情報提供を行う予定はないとしている。

今後、情報提供を行う予定があるとした図書館（37 館、8.3%）にその実施予定時期を聞いたところ、「平成 21 年中」という回答が 26 館（92.9%）、「平成 22 年中」という回答が 2 館（7.1%）であった（無回答が 9 館あったが、具体的な時期は未定であると思われる。）。

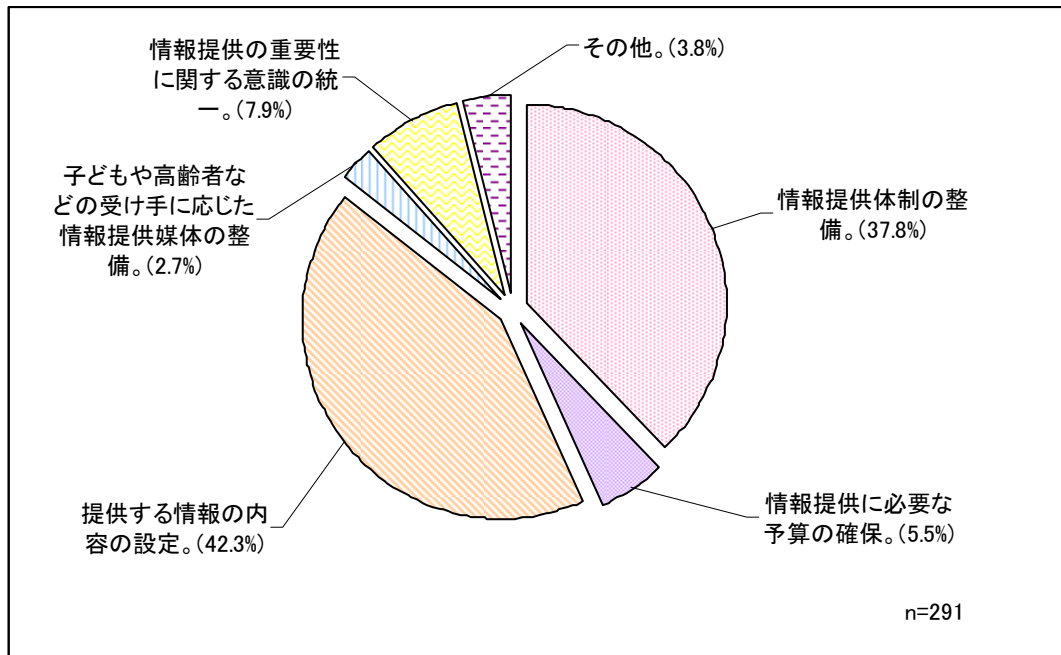
また、情報提供に関する課題としては、「提供する情報の内容の設定」（123 館、42.3%）や「情報提供体制の整備」（110 館、37.8%）という回答が多くなっている。この傾向は、既に情報提供を実施している図書館と同じになっているが、一方で「無回答」が 164 館あったことも注目に値する。

「その他」の内容としては、「図書館概要、蔵書状況以外の情報を提供するメリットを感じていない」、「提供情報の内容が誤解されない、正確に理解されるか。」といった意見があった。

図表 2 - 56 情報提供に対する今後の取り組み予定



図表 2 - 57 情報提供の課題



	件数	構成比
1. 情報提供体制の整備	110 館	37.8 %
2. 情報提供に必要な予算の確保	16 館	5.5 %
3. 提供する情報の内容の設定	123 館	42.3 %
4. 子どもや高齢者などの受け手に応じた情報提供媒体の整備	8 館	2.7 %
5. 情報提供の重要性に関する意識の統一	23 館	7.9 %
6. その他	11 館	3.8 %
合計	291 館	100.0 %

【その他の内容】

- 市内図書館全体としての情報提供に対しての組織体制・見解の統一。
- 職員の研修が必要。
- 人員不足になか、他の課題の方が優先される。
- 図書館概要、蔵書状況は各種媒体を通じて周知を図っているが、その他の情報を提供するメリットを感じていない。
- 正規職員の適正配置。
- 提供情報の内容が誤解されない、正確に理解されるか。